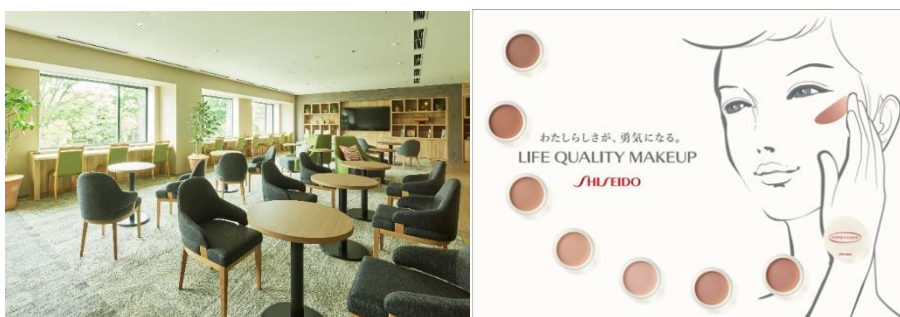


2022年6月20日

一般社団法人UDCKタウンマネジメント
資生堂ジャパン株式会社
三井不動産株式会社
国立研究開発法人国立がん研究センター

三井ガーデンホテル柏の葉パークサイドにて がん患者さん向けの「メイクアップアドバイスセミナー」を定期開催 外見変化の悩みを軽減し、自分らしい生活を続ける支援を

一般社団法人UDCKタウンマネジメント、資生堂ジャパン株式会社(以下、資生堂ジャパン)、三井不動産株式会社(以下、三井不動産)および国立研究開発法人国立がん研究センター(以下、NCC)は、がん患者さんの副作用による外見変化の悩みや不安を軽減するために、2022年7月1日に開業いたします「三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド」にて、がん患者さん向けの「メイクアップアドバイスセミナー」を定期開催することが決まりましたので、お知らせいたします。



三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド ラウンジ

現在、がん治療は治療技術の進歩や早期発見により、日々の生活を続けながら通院して治療を行う方が増えています。一方で、治療による副作用に伴う脱毛や皮膚の色素沈着などの外見の変化は、日常生活での人間関係への影響や外出を控えるなどのライフスタイルの変化など、患者さんの悩みや不安の要因となっています。今回、治療による外見の変化の悩みや不安を少しでも軽減し、がん患者さんが治療中でも自分らしく過ごせるお手伝いをしたいと考え、「メイクアップアドバイスセミナー」を企画いたしました。

がん治療において国内有数の研究、治療体制をもつ国立がん研究センター東病院(以下、NCC東病院)には、毎年国内外からのべ30万人弱のがん患者さんが来院しています。6月17日にはNCC東病院内でイベントを開催しました。2022年7月以降は、NCC東病院の敷地内に位置する「三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド」の2Fラウンジにて定期開催していきます。「メイクアップアドバイスセミナー」を通じて、がん患者さんの外見の悩みや不安が少しでも解消することで、治療を行いながらも日々の生活を元気に自分らしく過ごしていただくことを目指しています。

■「メイクアップアドバイスセミナー」について

本会は、資生堂ジャパンが企画するがん患者さん向けのメイクアップアドバイスセミナーです。資生堂はこれまで医療機関やがん支援団体などと共に美容情報を研究・構築し、メイクアップアドバイスを実施してきました。今回開始する定期セミナーでは、スキンケアからパーソナルカラー診断によるメイクのアドバイスなどを実施する予定です。ご参加は、宿泊者以外の方でもご自由にご参加いただけます。

■セミナー詳細・申込

セミナー名称 :メイクアップアドバイスセミナー

対象 :がん患者さんとご家族(NCC東病院以外で治療中の方も参加可)

会場 :三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド 2階 ラウンジ

開催予定日程 :2022年7月27日(水)、その後毎月1回開催予定

詳細・申込 :スマートライフパス柏の葉(<https://www.dataplatform-portal.jp/>)より申し込みのご案内

■三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド

「三井ガーデンホテル柏の葉パークサイド」は、公・民・学連携で街づくりが推進されている柏の葉スマートシティ内にある、NCC東病院の敷地内に立地するがん患者さんをサポートするホテルです。遠方からの中長期におよぶ通院患者さんやご家族の利便性、快適性向上を実現するのはもちろん、病院と連携した24時間体制の支援サービスや、オストメイト対応のトイレを設置した客室などをご用意し、利用者の安心・快適な滞在をサポート、さらにセンシングデバイスを用いた患者さんへの体調・食事管理サービスを通じて治療をサポートしています。また、本ホテルでは新たな診療モデル創出を目指し、創薬や医療機器の研究・開発に繋げ、柏の葉から最先端医療の創出に寄与していきます。

参考リリース:https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2022/0620_01/

HP: <https://www.gardenhotels.co.jp/kashiwanoha-parkside/>



■各企業・組織概要

三井不動産株式会社([WEB]柏の葉スマートシティ: <https://www.kashiwanoha-smartcity.com/>)

街づくりを通じて社会課題の解決に挑戦し、新たな価値を創っていく総合デベロッパー。柏の葉スマートシティにおいては、AI/IoTなど新技術の導入によるデータ駆動型のスマート・コンパクトシティの形成を目指しており、国土交通省「Society5.0」の実現に向けたスマートシティモデル事業の先行モデルプロジェクトに選定されました。柏の葉スマートシティでは、NCC東病院、東京大学や千葉大学などのアカデミアが立地する環境を活かし、直近では「三井リンクラボ柏の葉1」を開業するなど、ライフサイエンス産業のプレイヤーが集積する「ライフサイエンス拠点」形成の取組みを進めています。今後、健康・医療に係る医療機関サービスのスマート化に取り組んでいきます。また、三井不動産グループは、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわちESG経営を推進することで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

一般社団法人 UDCKタウンマネジメント(URL:<https://www.udcktm.or.jp/>)

柏の葉の街づくりを推進する公・民・学連携組織「柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)」を母体とし、公共空間の管理運営を担う法人組織を設立。「都市再生推進法人」の指定を受け、UDCK全体の活動と一体性を保ちながら、必要な独自事業を担い、柏の葉の街づくりを支えています。

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 (URL:<https://www.ncc.go.jp/jp/nccce/>)

国立がん研究センター東病院は、1992年に設立され、年間9,000人を超える新患の方が訪れる国内トップクラスのがん専門病院です。世界最高レベルのがん医療の提供と新しいがん医療の創出をミッションに掲げ、国の「臨床研究中核病院」、「がんゲノム医療中核拠点病院」などに選定されています。併設する先端医療開発センター(NCC-EPOC)とともに、国際的なネットワークを基盤とした研究開発の拠点として、先進的ながん治療薬・医療機器開発やゲノム医療をはじめとした最先端の個別化治療を推進し、多数の実績を上げています。

資生堂ジャパン株式会社(URL: <https://corp.shiseido.com/jp/japan/>)

今年創業150周年を迎えた株式会社資生堂の日本地域本社として、日本国内のマーケティングおよび販売を統括しています。本業であるビューティービジネスを通して、心身ともに健やかで美しく、前向きに日々を過ごせる社会を実現することが私たちの使命であると考えています。1956年、戦禍によるやけど跡で苦しむ方に向けた日本で初めてのメイクアップ製品を開発。現在は、あざや白斑、やけど跡や傷跡、がん治療などによる見た目の変化といった、肌の深いお悩みを持つ方のために「資生堂 ライフクオリティー メイクアップ」を展開する他、高齢者、障がい者など幅広い方を対象に、化粧のちからを通じてさまざまなサポート活動に取り組んでいます。